

2025年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月14日

上場会社名 株式会社ウェルディッシュ 上場取引所 東
 コード番号 2901 URL <https://wel-dish.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小松 周平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 石垣 裕義 TEL 03-6277-2308
 定時株主総会開催予定日 2025年11月27日 有価証券報告書提出予定日 2025年11月28日
 配当支払開始予定日 2025年11月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (一般投資家向け・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期の連結業績 (2025年4月1日～2025年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期	1,305	-	32	-	38	-	47	-
2025年3月期	1,974	△2.0	200	-	48	-	431	-

(注) 包括利益 2025年8月期 20百万円 (-%) 2025年3月期 423百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年8月期	2.19	2.10	1.6	0.9	2.5
2025年3月期	25.44	21.77	31.5	1.8	10.2

(参考) 持分法投資損益 2025年8月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

(1) 2025年8月期は、決算期変更により2025年4月1日から2025年8月31日までの5ヶ月決算となっておりますため、対前期増減率は記載しておりません。営業利益は約100百万円ののれん償却費充当後の数値となります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期	3,825	3,271	85.4	150.00
2025年3月期	4,574	2,675	58.4	129.95

(参考) 自己資本 2025年8月期 3,267百万円 2025年3月期 2,671百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年8月期	△253	△264	△192	365
2025年3月期	24	35	789	1,076

(3) 医療機関向けの売上拡大に伴い、売掛金の大幅な増加から営業キャッシュフローがマイナスとなっております。投資キャッシュフローはハーバーリンクス社の売却によるマイナス及び財務キャッシュフローは借入金の返済によるものであります。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	41	7.9	3.1
2025年8月期	—	0.00	—	1.50	1.50	32	68.4	1.1
2026年8月期(予想)				4.00	4.00		—	

今後の配当の見通しにつきましては、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

今後の業績の見通しにつきましては、3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		EBITDA※ (Non-GAAP)		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
通 期	8,600	—	244	—	830	—	—	—	—	—

2026年8月期の連結業績予想に関しましては、予定されているM&Aを主とした組織再編に関連して発生する一時的な費用の発生見込み額が現時点で流動的であることから、「経常利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」については、2026年8月期の業績予想は非開示としております。そのため、2026年8月期の配当性向（予想）についても非開示としております

※EBITDA（Non-GAAP）は、財務会計上の数値（GAAP、日本基準）から非経常項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものであり、当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しております。具体的には、減価償却費及びのれん償却費を中心に、当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 - 社 (社名) 、除外 1 社 (社名) 株式会社ハーバーリンクホールディングス
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年 8 月期	21,787,001株	2025年 3 月期	20,557,400株
② 期末自己株式数	2025年 8 月期	1,781株	2025年 3 月期	1,781株
③ 期中平均株式数	2025年 8 月期	21,783,130株	2025年 3 月期	16,962,627株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年 8 月期の個別業績 (2025年 4 月 1 日～2025年 8 月31日)

(1) 個別経営成績		(%表示は対前期増減率)					
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %
2025年 8 月期	352	—	△14	—	△48	—	114 —
2025年 3 月期	1,040	376.1	162	—	90	—	271 —

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年 8 月期	5.25	5.03
2025年 3 月期	16.03	13.72

(1) 営業利益は先んじて実施した事業強化のための人員拡大の採用関連費用を含んでおります。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年 8 月期	3,653	3,451	94.3	158.26
2025年 3 月期	4,024	2,761	68.5	134.14

(参考) 自己資本 2025年 8 月期 3,385百万円 2025年 3 月期 2,757百万円

2. 2026年 8 月期の個別業績予想 (2025年 9 月 1 日～2026年 8 月31日)

今後の業績の見通しにつきましては、3 ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %
通 期	—	—	—	—	—	—	— —

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

2025年8月期は、決算期変更により2025年4月1日から2025年8月31日までの5ヶ月決算となっております。前連結会計年度と会計期間が異なることから、以下の経営成績に関する説明において、増減額および前期比(%)を記載せず説明しております。

当連結会計年度における我が国の経済は、各国の通商政策等の影響を受けて、4月に市場ボラティリティは大きく上昇、海外経済が減速し、企業の収益なども下押しされる下で、緩和的な金融環境などが下支え要因として作用するものの、成長ペースは鈍化しております。また、国内経済におけるインフレ率を達成するための経済統計結果は政策金利の上昇が織り込まれ始め、国内の調達金利はゼロベースからの脱却によって資金コスト増が続くと考えられております。中央銀行によるETFやリートの売却のネガティブな影響は想定されるものの、市場ボラティリティは落ち着きを取り戻し始めておりますが、緩和的な金融政策も終焉が近づいたことで金融市場は引き続き不透明な状況が続いております。

食品業界においても、原材料価格や労働賃金の高騰が長期的に続く中、消費者の節約志向が継続し、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中で当社グループは、「健康な食生活を皆様にお届けしたい」のコーポレートミッションの下、成長性の高いウェルネス領域へ経営資源を集中し事業を展開してまいりました。当該領域は、食品、飲料、サプリメント等の栄養補助食品だけでなく、医療・介護福祉領域への拡張まで劇的な変化を続けております。これらの市場規模は先進国における長寿化と健康志向とともに世界的にも一層の拡大が見込まれ、関連事業を展開する当社グループに大きな収益機会をもたらすものとして考えております。

当社グループは、経営体制の刷新による事業再建フェーズに一旦の区切りを付け、本年度5ヶ月変則決算においては、ガバナンス向上と事業拡大を目的として、子会社の合併吸収や次年度への準備を進めるため、経営資源の選択と集中によって食品関連事業・サービスに注力してまいりました。

これらの結果、総売上高は1,322,514千円となりました。販促割戻相当額を加味した純売上高は1,305,179千円となりました。損益は、7月より実施している来期を見越した管理体制、営業体制の拡充に伴う採用コスト及び人件費増を吸収し、約1億円ののれんを償却後、営業利益32,416千円という結果となりました。また、経常利益38,845千円と中期経営計画でお示しさせて頂いているコーポレートガバナンス強化やM&A等の構造改革に準じたアドバイザリー等費用が嵩んでいるもののそれらを吸収して黒字の定着が見られる結果を果たし、2024年6月より開始した事業改革後の事業セグメントとは無関係な、旧経営陣が残っていた不要な資産等の取り崩し特別損失を吸収し、税効果会計等も踏まえた戦略的なバランスシート改善・改革を実施した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は47,804千円となりました。経営指標とする調整後EBITDAは171,263千円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ウェルネス事業（食品・関連サービス事業）

食品事業は、保存食・珍味につきましては、中期経営計画としてお示ししているお客様の海外出店拡大に伴い売上が大幅に伸長したことを受けて引き続き増収基調となりましたが、工場の最大生産能力を超えた受注量に達したことから、国内向けの輸入販売量の減少となっております。設備投資を検討し、改善に努める施策を推進しております。また、関連サービス事業は、前連結会計年度末に子会社化したグランドルーフ社の営業網拡大の寄与を受けて医療機関向け食品サービスと福祉介護機関向けの関連製品の販売サービスの伸長が続き、黒字化定着を達成いたしました。

その結果、ウェルネス事業全体の業績は、売上高1,111,544千円、営業利益75,108千円と大幅な黒字計上を達成いたしました。

② メディカルコスメ事業（医療化粧品事業）

医療化粧品事業は、前連結会計年度から実施している効果的なマーケティング施策による好影響から株式会社メディアートの新商品の受注が想定以上に伸びたものの、生産能力増強の遅延に伴い、業績寄与が遅延しておりますが、売上高193,395千円、営業利益43,891千円と黒字化定着を達成いたしました。また、本連結会計年度中に株式会社メディアートを親会社で吸収合併し、意思決定をスムーズに改善させたことで商品の売れ行きと生産能

力の調整力を向上させる準備が整い、倉庫管理機能のDX化を推進するべく引き続き改善施策を実施しております。

③ その他

旧経営陣時代から残っている不要なものを全て減損し、また、一時的に取得した株式会社ハーバーリンクスホールディングスの売却損益の通算によって特別損益は△13,236千円となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産においては、株式会社ハーバーリンクスホールディングスの連結除外等により、前連結会計年度末の4,574,108千円から3,825,765千円と減少しております。

負債においては、株式会社ハーバーリンクスホールディングスが連結対象外となったこと、および転換社債型新株予約権付社債の行使等により、前連結会計年度末の1,898,441千円から554,208千円と大幅に減少しております。

純資産においては、転換社債型新株予約権付社債の行使等により、前連結会計年度の2,675,666千円から3,271,556千円と増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ710,704千円減少し、当連結会計年度末の残高は365,513千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は253,026千円となりました。これは主に営業活動の改善結果によって、税金等調整前当期純利益が25,638千円、のれん償却額100,003千円の計上があった一方で、業容拡大に伴い売掛金が215,555千円増加したこと、未払金の減少138,648千円が計上されたこと及び前連結会計年度に利益を獲得したことに伴う法人税等の支払を36,746千円を行ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は264,188千円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出159,400千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出73,938千円が計上されたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は192,752千円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出131,302千円、短期借入金の純減額35,400千円が計上されたことによるものであります。

(4) 今後の見通し

なおこの今後の見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しが変動すると判明した際には、あらためてお知らせしてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、欧米からの資金調達必要性が乏しいことや、中国生産子会社についても日本国内向け商品の生産が大きな割合を占め、中国市場向けの販売も日系企業に対するもののみとなっており、実質的に営業活動が日本国内に限定されていることから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、今後の国際会計基準（IFRS）の導入につきましては、国内外の諸情勢等を踏まえ、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,076,218	365,513
受取手形及び売掛金	465,924	601,884
商品及び製品	189,489	83,119
原材料及び貯蔵品	29,705	15,186
前渡金	9,063	27,626
前払費用	161,626	4,716
その他	90,410	38,549
貸倒引当金	△4,811	△100
流動資産合計	2,017,625	1,136,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	36,715	35,267
機械装置及び運搬具（純額）	9,378	6,655
土地	7,828	7,828
その他（純額）	2,650	2,840
有形固定資産合計	56,573	52,591
無形固定資産		
のれん	2,225,034	2,125,031
営業権	160,000	153,333
その他	11,846	19,891
無形固定資産合計	2,396,881	2,298,256
投資その他の資産		
投資有価証券	116	199,400
繰延税金資産	-	76,935
その他	102,911	62,086
投資その他の資産合計	103,027	338,421
固定資産合計	2,556,482	2,689,269
資産合計	4,574,108	3,825,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	323,208	333,446
未払金	221,118	63,040
短期借入金	35,400	-
1年内返済予定の長期借入金	210,597	2,040
リース債務	1,352	1,438
前受金	-	50,865
未払法人税等	8,855	27,454
その他	52,871	33,319
流動負債合計	853,403	511,604
固定負債		
長期借入金	410,875	3,740
転換社債型新株予約権付社債	630,702	36,598
リース債務	2,936	2,264
その他	522	-
固定負債合計	1,045,037	42,603
負債合計	1,898,441	554,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	224,992	533,583
資本剰余金	2,261,209	2,569,800
利益剰余金	201,041	207,734
自己株式	△783	△783
株主資本合計	2,686,460	3,310,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	-
為替換算調整勘定	△15,429	△42,611
その他の包括利益累計額合計	△15,313	△42,611
新株予約権	4,519	3,831
純資産合計	2,675,666	3,271,556
負債純資産合計	4,574,108	3,825,765

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,974,441	1,305,179
売上原価	1,313,145	862,467
売上総利益	661,296	442,712
販売費及び一般管理費	460,742	410,296
営業利益	200,553	32,416
営業外収益		
受取利息	5,437	573
保険返戻金	5,850	-
雑収入	6,478	23,864
営業外収益合計	17,766	24,438
営業外費用		
支払利息	5,259	1,856
為替差損	0	-
支払手数料	5,696	-
雑損失	8,220	7,772
社債利息	702	3,251
アドバイザー等費用	150,088	5,097
営業外費用合計	169,967	17,979
経常利益	48,352	38,875
特別利益		
固定資産売却益	1,133	-
債務免除益	119,100	-
負ののれん発生益	16,752	-
子会社株式売却益	276,788	-
その他	6,000	-
特別利益合計	419,773	-
特別損失		
本社移転費用	8,368	-
固定資産売却損	641	160
子会社株式売却損	-	12,962
支払手数料	14,169	-
その他	-	113
特別損失合計	23,179	13,236
税金等調整前当期純利益	444,947	25,638
法人税、住民税及び事業税	13,352	53,637
法人税等調整額	-	△75,803
法人税等合計	13,352	△22,165
当期純利益	431,594	47,804
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	431,594	47,804

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年8月31日)
当期純利益	431,594	47,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	928	△116
為替換算調整勘定	△9,482	△27,182
その他の包括利益合計	△8,554	△27,298
包括利益	423,039	20,505
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	423,039	20,505
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	989,102	892,395	△1,950,511	△783	△69,797
当期変動額					
減資	△889,102	△886,178	1,775,281		-
新株の発行	124,992	124,992			249,984
株式交換による増加		2,130,000			2,130,000
連結範囲の変動			△55,321		△55,321
親会社株主に帰属する当期純利益			431,594		431,594
剰余金の配当					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	△764,109	1,368,813	2,151,553	-	2,756,257
当期末残高	224,992	2,261,209	201,041	△783	2,686,460

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△812	△5,946	△6,758	3,349	△73,206
当期変動額					
減資					-
新株の発行					249,984
株式交換による増加					2,130,000
連結範囲の変動					△55,321
親会社株主に帰属する当期純利益					431,594
剰余金の配当					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	928	△9,482	△8,554	1,170	△7,384
当期変動額合計	928	△9,482	△8,554	1,170	2,748,873
当期末残高	116	△15,429	△15,313	4,519	2,675,666

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	224,992	2,261,209	201,041	△783	2,686,460
当期変動額					
減資					
新株の発行	308,591	308,591			617,183
株式交換による増加					-
連結範囲の変動					-
親会社株主に帰属する当期純利益			47,804		47,804
剰余金の配当			△41,111		△41,111
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	308,591	308,591	6,692	-	623,875
当期末残高	553,583	2,569,800	207,734	△783	3,310,336

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	116	△15,429	△15,313	4,519	2,675,666
当期変動額					
減資					
新株の発行					617,183
株式交換による増加					-
連結範囲の変動					-
親会社株主に帰属する当期純利益					47,804
剰余金の配当					△41,111
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△116	△27,182	△27,298	△688	△27,986
当期変動額合計	△116	△27,182	△27,298	△688	595,889
当期末残高	-	△42,611	△42,611	3,831	3,271,556

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	444,947	25,638
減価償却費	36,204	17,673
のれん償却額	-	100,003
子会社株式売却損益 (△は益)	△276,788	12,962
関係会社株式の取得による支出	76,270	-
負ののれん発生益	△16,752	-
債務免除益	△119,100	-
株式交付費	12,928	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△99	-
受取利息及び受取配当金	△5,437	△573
支払利息	5,259	1,856
社債利息	702	3,251
為替差損益 (△は益)	0	-
有形固定資産売却損益 (△は益)	△491	160
売上債権の増減額 (△は増加)	△276,457	△215,555
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△33,297	8,278
仕入債務の増減額 (△は減少)	250,387	21,677
その他の資産の増減額 (△は増加)	△62,946	△70,564
その他の負債の増減額 (△は減少)	△42,709	25,144
未払金の増減額 (△は減少)	37,832	△138,648
その他	17,354	△6,301
小計	47,805	△214,997
利息及び配当金の受取額	5,437	573
利息の支払額	△5,234	△1,856
法人税等の支払額	△23,725	△36,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,283	△253,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,767	△1,226
有形固定資産の売却による収入	1,411	561
無形固定資産の取得による支出	△172,244	△18,778
投資有価証券の取得による支出	-	△159,400
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	253,078	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	12,473	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△44,923	△73,938
その他	5,626	△11,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,654	△264,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	-	△35,400
長期借入金の返済による支出	△24,926	△131,302
リース債務の返済による支出	△5,837	△559
株式の発行による収入	187,071	19,139
新株予約権付社債の発行による収入	631,758	-
新株予約権の発行による収入	1,170	-
配当金の支払額	-	△39,929
その他	-	△4,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	789,235	△192,752
現金及び現金同等物に係る換算差額	446	△736
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	849,619	△710,704
現金及び現金同等物の期首残高	214,124	1,076,218
現金及び現金同等物の期末残高	1,076,218	365,513

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社が取り扱う製品・サービス別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。その際の判断の基礎とする報告セグメントは、主にその取り扱う製品・サービスから「ウェルネス事業」「メディカルコスメ事業」「インターネット通信販売事業」に分類しております。

「ウェルネス事業」は、麦茶等の嗜好飲料やごぼう茶等の健康飲料及びビーフジャーキーを生産するほか、医療・福祉介護機関向けのサービスを行っております。「メディカルコスメ事業」は、医療化粧品の事業として化粧品等を販売しております。「インターネット通信販売事業」は、健康食品、化粧品などの美容商材を中心に会員制通販卸サイトを運営しております。

報告セグメントの変更等に関する情報

なお、前連結会計年度において、インターネット通信販売事業を事業譲渡したことに伴い、第1四半期連結会計期間から「インターネット通信販売事業」の報告セグメントを廃止しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ウェルネス 事業	メディカル コスメ事業	インターネ ット通信販 売事業	計				
売上高								
顧客との契約 から生じる収益	1,140,865	261,520	568,114	1,970,500	3,940	1,974,441	—	1,974,441
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,140,865	261,520	568,114	1,970,500	3,940	1,974,441	—	1,974,441
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,140,865	261,520	568,114	1,970,500	3,940	1,974,441	—	1,974,441
セグメント利益	213,778	76,457	4,492	294,727	807	295,535	△94,981	200,553
セグメント資産	2,598,115	1,153,674	—	3,751,790	13,924	3,765,714	808,393	4,574,108
その他の項目								
減価償却費	104	3,094	1,770	4,970	—	4,970	31,234	36,204
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	5,623	4,551	—	10,174	—	10,174	187,587	197,762

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サプリメント事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△94,981千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△94,981千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額808,393千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産808,393千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（差入保証金）等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自2025年4月1日 至2025年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ウェルネス 事業	メディカル コスメ事業	インターネ ット通信販 売事業	計				
売上高								
顧客との契約か ら生じる収益	1,111,544	193,394	-	1,304,939	240	1,305,179	-	1,305,179
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,111,544	193,394	-	1,304,939	240	1,305,179	-	1,305,179
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-
計	1,111,544	193,394	-	1,304,939	240	1,305,179	-	1,305,179
セグメント利益	75,108	43,890	-	118,999	57	119,056	△86,639	32,416
セグメント資産	1,378,969	300,880	-	1,679,850	10,800	1,690,650	2,135,114	3,825,765
その他の項目								
減価償却費	10,400	7,273	-	17,673	-	17,673	-	17,673
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	11,040	-	-	11,040	-	11,040	-	11,040

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サプリメント事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△86,669千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△86,669千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額2,135,114千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産2,135,114千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（差入保証金）等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年8月31日)	
1株当たり純資産額	129円95銭	1株当たり純資産額	150円00銭
1株当たり当期純利益	25円44銭	1株当たり当期純利益	2円19銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	21円77銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	2円10銭

(注) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	439,594	47,804
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	439,594	47,804
期中平均株式数(株)	16,962,627	21,783,130
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	2,858,820	935,418
(うち新株予約権(株))	(2,858,820)	(935,418)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(株式交換契約の締結)

当社は、2025年10月14日付の取締役会決議により、当社を株式交換完全親会社、株式会社IMGホールディングスを株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を実施することとし、2025年10月14日に両社間で株式交換契約を締結いたしました。

詳細につきましては、当社が2025年10月14日付で公表した「株式会社IMGホールディングスの株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」をご参照ください。